

ひかりプラザ体育室の空調設置を再度求む！

ひかりプラザの体育室にエアコン設置を！

だて) 今夏もエアコンのない、ひかりプラザ体育室では熱中症と隣り合わせで多くの方が運動をされていた。以前から求めているが、空調設置の検討を今後の改修に併せて検討してほしい。
市) 新庁舎完成後のひかりプラザ空きスペース利活用のための改修に際しては、空調設置が可能か担当課と連携、検討していきたい。
だて) 当面は冷風機増設等の熱中症対策を求む。
市営住宅集会室の利用促進を

だて) 高木町にある市営住宅の集会室は近隣住民が多用途で利用頂けるが利用状況はいかがか。
市) コロナ禍の影響もあるが、最近では月平均で10%程の利用となっている。
だて) 利用が少ないことの周知や利用手続きの簡便化を行い、利用拡大へ繋げてほしい。
虐待の通報が誤報だった際の対応を丁寧に
だて) 虐待の早期発見、対応のために寄せられる情報は貴重だが、時には勘違いの場合もあり、調査に来られた側は大きなショックをうける。

立憲・市民フォーラム
だて 淳一郎



調査の上、間違いと分かった際には十分にアフターケアをして頂き、子育てのイヤな思い出として後に残らないような対応を求める。
市) 保護者の気持ちに配慮しながら面談対応するとともに、必要に応じて助言やフォローを継続的に行っていく。
※その他に野焼きの抑制に向けた対策強化と秋冬の落ち葉収集の回数増を要望致しました。

子どもにとって安心して過ごせる場所は大事

■子どもの自殺者数473人の現実深刻。子どもの最善の利益を考えた環境整備、「国分寺市子ども若者・子育ていきいき計画」の取組は重要。施策の充実達成に努めよ。答) 毎年、他の計画との整合性、連携によりPDCAを行っている。
■放課後等デイサービス事業所と情報共有や質の確保等取組は？ジェンダー平等の理解促進を。答) 助言、指導等により利用者保護や質の確保を実施し事業所連絡会等で情報提供する。
■中学生にLGBTQ当事者の話を聞く機会を設け

よ。答) 中学の授業公開講座で、当事者の方を招いて生徒・保護者が講演を聞く場を設定する。
■地域の不登校の親の会等に参加し情報収集に努めているSSW(スクールソーシャルワーカー)を通して福祉部門等との連携に一層努めよ。答) 他機関との連携は大事。充実を図っていく。
■くめぎ教室活動等、障がい者余暇活動は重要。参加メニューと障害程度1まで対象者の拡大を。答) 公民館障害者施策協議会で協議していく。
■現庁舎跡地に建設予定の複合公共施設におけ

立憲・市民フォーラム
皆川 りうこ



るフリースペースは事務所から死角にならないように。答) 配置を工夫する。皆) 障がい者の就労支援、市民の憩いの場として喫茶販売店等の設置を。答) 要望として受け止める。
皆) 複合公共施設に予定されている施設や団体の代表が一堂に会する意見交換の場を設定せよ。答) 市民参加の一つとして改めて検討する。
■市民対応は杓子定規ではなく柔軟性も必要だ。

子育て支援充実を デジタル化で利便性向上を

◎子どもの医療費助成 所得制限なく拡充を
木島) 高校3年生までの拡充について。財源確保など今後の課題もあるが子育て支援のさらなる充実を目指し、対応するべき。
市長) 市にとって財政面などの課題はあるが、市民の期待も大きい事業であり来年度から所得制限を設けずに実施に向けて取り組む。
◎骨髄移植等により免疫を失った方に対する予防接種の再接種費用の助成事業について
木島) 手続きの負担軽減など、さらに使いやす

く寄り添った対応が必要ではないか。
健康部長) 課題を認識している。他自治体などの情報収集を行い発展させたい。
◎ケアラー(家族等を介護する方)への支援
木島) 若者から高齢者まで悩みを抱えられている方への支援が今後さらに必要となると考える。
子ども家庭部長及び福祉部長) 各機関と緊密に連携しながら寄り添った相談体制を整える。
◎市民により喜ばれる公園の管理について
木島) 市民ニーズに的確に対応していくために

公明党
木島 たかし



指定管理者制度などの民間活力の導入検討を。
建設環境部長) 庁内で検討を進めたい。
◎人にやさしい行政のデジタル化推進を
木島) 手続きの「ワンストップ化」、「書かない窓口」など市民の利便性向上を。
政策部長) 新庁舎移転時を見据え導入したい。
木島) 市の意識改革と人材育成が急務と考える。
政策部長) デジタル人材の確保にも取り組む。

市民ニーズに応える持続可能な行政を求める

野川整備について
昨年13815人の署名を集め野川整備の早期実現を求める陳情がなされ都では趣旨採択を行った。以前より市でも整備要望を続けてきたことから今年度行う「野川源流スクール」を今後も進め機運醸成と早期実現の要求継続を確認する。
生活道路の整備について
市内道路の安全確保に週3回の道路パトロールを実施。普段市民が利用する生活道路が物価高騰の影響を受けずに修繕と安全保持を行うこと

を確認。市民要望に応えられる体制を求める。
ペットボトルの戸別収集について
令和元年のペットボトルの処理量は約100t。令和2年204t。3年には295tとかなりの増加傾向にある。予定では本年から有料化であったがコロナの影響から遅れている。またプラ新法の関連から取り組みの見直しがあることを確認した。財政の負担を小さく、資源プラ、ペットボトルの効率的な収集、資源化の取り組みを求める。
ぶんバスの利便性向上について

自由民主党市議団
尾作 義明



都道整備を見据え万葉・けやきルート2の分割。北町ルート電子マネー対応。南口バス停の北口並み整備。余裕のあるバス停へのベンチ設置を求め利便性向上等から利用者増を求めた。
防犯カメラについて(街頭防犯カメラ)
通学路のカメラの維持。自治会、商店会等設置のカメラ維持、拡大の取り組みの継続を確認。今後、団体負担の維持費についての補助を求める。

ボール遊びのできる公園を ごみのカラス対策

☆「戸倉公園」はキャッチボールのできる場に
星) 十小の東側に整備予定の都市計画公園「戸倉公園」。市立公園は硬いボールを使用できないため、戸倉公園の市懇談会では「キャッチボールやサッカーボールで遊べる場にしてほしい」との強い要望が出されていた。「やっちゃダメ」と子どもの行動を制限することなくボールで遊ぶことのできる場として戸倉公園を整備すべき。
市) 硬いボールを使用できる公園については、ボールの越境や音などの対策をクリアできる用

地が確保できる場合に研究していきたい。
星) その他にも、公園からの子どもの飛び出し対策など、懇談会では多様な意見が出されていた。要望に対する市の検討内容を返し、地域との議論を更に積み上げていく場を設けるべき。
市) 市民との対話の場については、整備スケジュールを踏まえて考えてみたい。
☆集合住宅のごみ集積所にボックスの設置を
星) ごみが日常的に放置されている集合住宅がある。カラスがつつき、ごみが散乱。近所の人

立憲・市民フォーラム
星 いつろう



たちが困っているとの実態が寄せられた。
市) 市としては、職員が現地を確認し、個人や管理会社に個別に改善指導を行っている。
星) 近所の方が自分の有料ごみ袋を持参し、清掃しているのが実態。こうした集合住宅の集積所にはボックスの設置を要請していただきたい。
市) 実態を把握したうえで、管理会社、家主に求めている。今後も丁寧に対応していく。